平成２７年度

下水道等事業会計

（債務負担概要）

鳥取市環境下水道部

平成27年度当初予算債務負担行為の概要

事　　業　　名	担　当　課
東吉成ポンプ場建設工事（電気設備等改築）	下水道企画課

［単位：千円］

限　度　額	期　　間	財　　源　　内　　訳				
		国	県	起　債	そ の 他	一般財源
305,000	平成28年度	150,000		155,000		

［事業の目的］

東吉成ポンプ場は、鳥取市吉成地内の新袋川左岸に位置する雨水ポンプ場（排水区域107ha）であり、昭和58年6月に供用開始し、30年経過している。

日々適正な維持管理に努めているところであるが、電気設備については、交換部品がない等今後の管理に支障をきたしているところである。これらの設備を更新することにより雨水対策に万全を期すものである。

［事業の内容］

○電気設備

・受変電設備・自家発電設備・制御及び計装用電源設備・不可設備・監視制御設備　一式

○機械設備

・雨水ポンプ設備　一式

［これまでに関連する取組み］

昭和58年6月　188m3/分供用開始

昭和61年　　188m3/分増設

［今後の取組み］

平成27年6月　日本下水道事業団協定
平成27年8月　工事着手
平成28年度中　工事完成

平成27年度当初予算債務負担行為の概要

事　　業　　名	担　当　課
千代水クリーンセンター建設工事（沈砂池設備等）	下水道企画課

［単位：千円］

限　度　額	期　　間	財　　源　　内　　訳				
		国	県	起　債	そ の 他	一般財源
90,000	平成28年度	45,000		45,000		

［事業の目的］

千代水クリーンセンターは、平成9年より稼働し、平成25年度末には千代水処理区約268haの汚水を処理している。

本処理区は、砂分を多く含む地域を抱えているが、砂分の流入量が不明であったため、当面人力による揚砂を行う計画としていたが、この流入量が想定以上に発生しており、人力での揚砂が困難であることからこれらを除去する設備を設置しようとするものである。

更に、飲食業等が多く、処理場に流入した場合にオイルボールとなり、この除去も困難であることから、スクリーン設備を設置し、運転管理の適正化・省力化を図ろうとするものである。

［事業の内容］

○前処理設備

・沈砂設備（揚砂・移送設備　機械・電気）一式

・前処理設備（スクリーン設備　機械・電気）　一式

［これまでに関連する取組み］

平成9年4月　供用開始1／8系列供用開始

平成23年度　2／8系列のうち1／2池供用開始

平成26年1月　沈砂池設備供用開始

［今後の取組み］

平成27年9月　日本下水道事業団協定
平成27年11月　工事着手
平成28年度中　工事完成

平成27年度当初予算債務負担行為の概要

事　　業　　名	担　当　課
秋里下水終末処理場建設工事（導水渠）	下水道企画課

［単位：千円］

限　度　額	期　　間	財　　源　　内　　訳				
		国	県	起　債	そ の 他	一般財源
180,000	平成28年度	99,000		81,000		

［事業の目的］

秋里下水終末処理場は昭和53年4月に供用開始し、36年が経過し、土木構造物も年々老朽化している。
日々適正な維持管理に努めているところであるが、本導水渠については、経年劣化により近年漏水が発生しており、この対策を要する状況である。このたび、本設備を改築、併せて耐震化することにより処理施設の機能確保に万全を期そうとするものである。

［事業の内容］

○土木設備

導水渠改築　一式

［これまでに関連する取組み］

昭和53年4月　供用開始

平成16年～平成20年　機械設備更新工事

平成19年～平成20年　管理棟耐震・改築工事

平成21年～平成24年　電気設備更新工事

平成23年～平成24年　沈砂池ポンプ棟・脱水機棟耐震・改築工事

［今後の取組み］

平成27年8月　日本下水道事業団協定
平成27年10月　工事着手
平成28年度中　工事完成

平成27年度当初予算債務負担行為の概要

事　　業　　名	担　当　課
河原浄化センター建設工事（水処理設備等改築）	下水道企画課

［単位：千円］

限　度　額	期　　間	財　　源　　内　　訳				
		国	県	起　債	そ の 他	一般財源
105,000	平成28年度	54,300		50,700		0

［事業の目的］

河原浄化センターは、鳥取市河原町布袋地内に位置し、平成7年10月に供用開始し現在まで18年経過している。

日々適正な維持管理に努めているところであるが、機械設備・電気設備を中心に老朽化し、施設の機能維持等の懸念が生じている。これらの設備を改築することにより処理機能の維持に万全を期そうとするものである。

［事業の内容］

○機械設備

・水処理設備　一式

○電気設備

・負荷設備・制御及び計装用電源設備・監視制御設備　一式

○土木・建築設備　一式

［これまでに関連する取組み］

平成7年10月供用開始

［今後の取組み］

平成27年7月　日本下水道事業団協定
平成27年9月　工事着手
平成28年度中　工事完成